

北野刀剣10振り

松平定信公御奉納「天満宮御畧伝」他

江戸時代の天神信仰を表す御神宝の

数々を関東にて初の一挙公開!

北野天満宮 菅公御神忌千百二十五年半萬燈祭

湯島天満宮 菅原道真公御神忌千百二十五年式年大祭

お江戸の天神信仰

— 湯島天神と北野天神 —

〈会期〉 令和7年

4月5日(土)～5月25日(日)

〈時間〉

午前9時半～午後5時

(入館/午後4時半まで)

〈拝観料〉

一般……………1,000円

高大生……………500円

小中学生……………300円

〈会場〉

湯島天満宮宝物殿

北野天満宮 菅公御神忌千百二十五年半萬燈祭
湯島天満宮 菅原道真公 御神忌千百二十五年式年大祭

お江戸の天神信仰

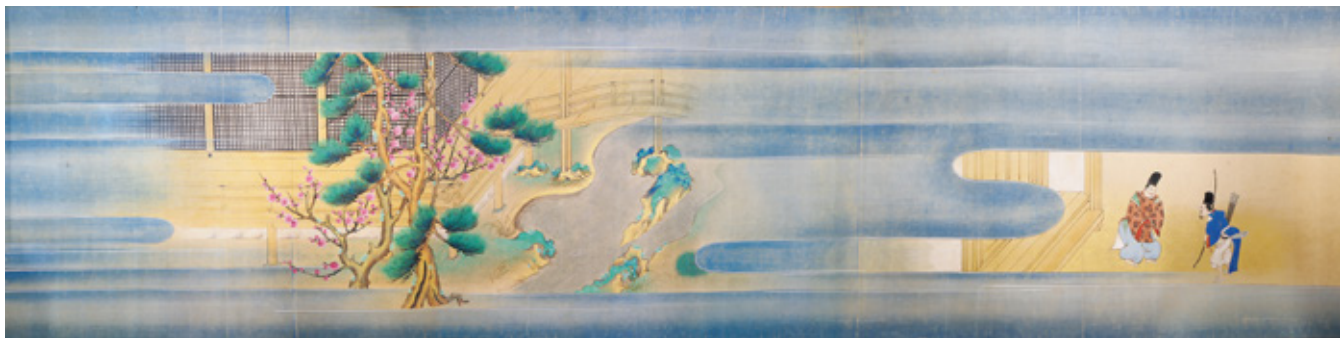
— 湯島天神と北野天神 —



令和9年(2027)は、御祭神菅原道真公が薨去されてより1125年目の式年にあたります。この度、その記念事業の一環として、湯島天神として関東を中心に親しまれてきた湯島天満宮と京都の本社北野天満宮が共同で、湯島天満宮宝物殿にて展覧会を開催いたします。

湯島天満宮は雄略天皇2年(458)1月 勅命により天之手力雄命を奉斎し創建したと伝わります。次いで正平10年(1355)、本社北野天満宮より文道大祖 風月本主と崇められてきた天神様(菅公)を勧請し、天神様をお祀りする「天満宮」としての歴史がはじまりました。江戸時代、両社へ向けられた深い天神信仰を物語る御神宝の数々を出品し特別展を開催するとともに、萬燈祭に向けた勧進の一貫として北野刀剣の数々を関東にて初めて公開いたします。

北野刀剣10振り 松平定信公御奉納「天満宮御畧伝」他
江戸時代の天神信仰を表す御神宝の数々を関東にて初の一挙公開！



松平定信公御奉納 天満宮御畧伝(北野天神縁起絵巻〈定信本〉) 紅梅別離 江戸時代(北野天満宮蔵)



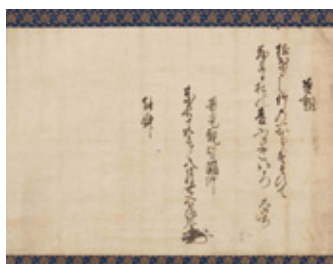
浮世絵《天神記車引》三代目 歌川國貞 江戸時代(北野天満宮蔵)



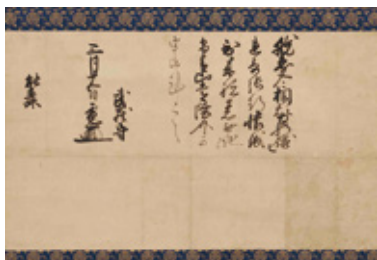
太刀 月山貞一(湯島天満宮蔵)



太刀 月山貞勝(北野天満宮蔵)



徳川家康夢想連歌(北野天満宮蔵)



徳川秀忠書状(北野天満宮蔵)



脇差 銘 猫丸 箱(北野天満宮蔵)



菅公の守り刀と伝わる脇差 銘 猫丸



短刀 銘 大慶直胤(北野天満宮蔵)



短刀 銘 大慶直胤(部分拡大)